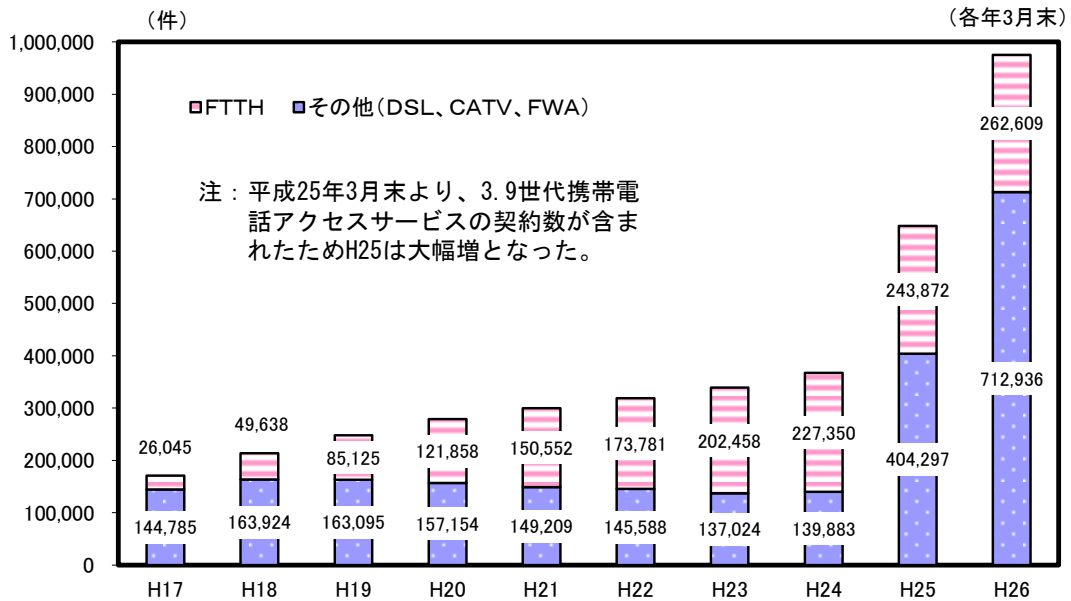


熊本県のブロードバンド契約数の推移



解 説

【概要】

熊本県のブロードバンド契約数は平成26年3月末で975,545件、前年比50.5%の増加となっており、増加率は全国10位である。

ブロードバンド契約数のうちFTTHの契約数は、平成17年3月末で26,045件、ブロードバンド契約数総数に占める割合は15.2%だったが、年々増加し、平成24年3月末で227,350件（61.9%）と6割を超えた。平成26年3月末では262,609件と件数は増えたものの、3.9世代携帯電話アクセスサービスの契約数が含まれたため、割合は26.9%となった。

また、ブロードバンド契約数世帯比をみると128.9%で35位と、全国平均160.4%と比較しても低い水準にある。

○ブロードバンド

ADSLやFTTH、CATVインターネットなど、従来のダイヤルアップ接続やISDNを使ったインターネット通信と比較して、より広帯域で高速な通信を提供する回線やサービスの総称。ダイヤルアップ接続では、アナログ電話回線で56Kbps、ISDN回線でも64Kbpsという速度だったのが、ブロードバンド接続では1.5～100Mbpsと桁違いの通信速度を実現している。

○FTTH (Fiber To The Home)

本来は、電話局から各家庭までの加入者線を結ぶアクセス網を光ファイバー化し、高速な通信環境を構築する計画の名称。ただし、現在では光ファイバーを使ったブロードバンドサービスの一般名称になっている。

○ADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line)

「DSL」と呼ばれる通信規格の1つで、既存のメタルケーブル（一般の電話線）を利用して、数Mbps～数10Mbps単位の高速度回線を提供するための技術。DSL規格には、ADSL以外にもSDSLやVDSLなどがある。

○ブロードバンド契約数世帯比

住民基本台帳（平成26年3月末）に基づく都道府県別世帯数に対するブロードバンド契約者総数の割合

○インターネット利用率

6歳以上で、調査対象年の1年間に、インターネットを利用したことがある者の割合。

利用目的等について、個人的な利用、仕事上の利用、学校での利用等あらゆるものを含む。

資料出所	調査期日	調査周期
*1、*2、*3 総務省資料	平成26年3月末	四半期
*4「通信利用動向調査」 総務省	平成25年末	毎年